

緊急時対応の実績

年度	概 要	実績（件）
平成 7 年	ミネラルウォーター等の清涼飲料に白い浮遊物（カビ等）が発生する問題が生じたことから、清涼飲料について緊急に分析を実施	240
	オウム騒動の際、富士山西麓地域（上九一色村等）の酪農地帯において地下水等への四塩化炭素混入の風評があったことから、生乳、地下水及び畜舎水の成分について緊急に分析を実施	5
平成 8 年	オウム騒動の際、富士山西麓地域（上九一色村等）の酪農地帯において地下水等への四塩化炭素混入の風評があったことから、生乳及び畜舎水の成分について緊急に分析を実施	4
	病原性大腸菌 O-157 による集団食中毒が発生したことから、国民の不安を払拭するため、全国の 8 センターで消費者に対する食中毒等に関する情報提供を 24 時間体制で実施	1,198
平成 10 年	遺伝子組換え食品への社会不安を背景に、大豆加工品（油、みそ、しょうゆ、豆腐、納豆等）について遺伝子組換えに由来する DNA やタンパク質の検出可能性及びその検出限界について緊急に分析を実施	217
平成 17 年	我が国に未承認の遺伝子組換えトウモロコシ（Bt10）の流通が確認されたことから、農林水産大臣の緊急時の要請に基づき、トウモロコシ（Bt10）について緊急に分析を実施	46

農林水産消費技術センターは、独法化以前（～平成13年3月）から緊急時の対応を実施しており、仮に独法化以前に発生した緊急の事態が、今後、発生すれば、同様の対応を行うこととなる。